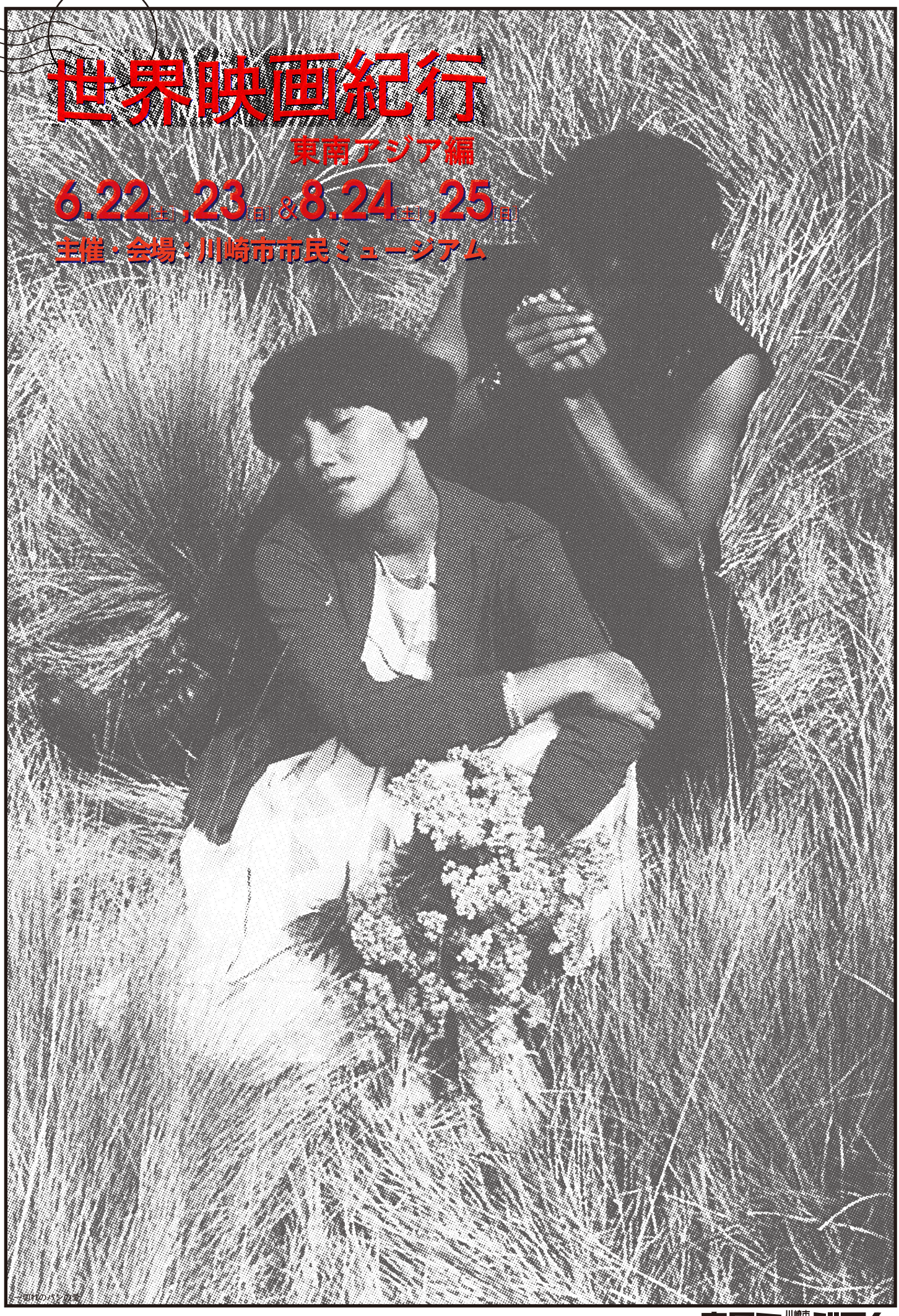
世界映画紀行

東南アジア編

6.22[土],23[日]&8.24[土],25[日]

主催・会場：川崎市市民ミュージアム



冬ソ切れのパンの雪

川崎市 市民ミュージアム

世界映画紀行

東南アジア編

本特集では、世界映画紀行と題し、各地の映画作品から世界の様々な地域を辿ります。第1回目は、植民地支配からの独立を経験し、近代化と民主化を模索しながら多様な文化が混ざり合う東南アジア地域に焦点をあてます。6月と8月の2期にわけて、東南アジアを代表する監督たちの新旧の名作を上映します。

6月

6.22[土]14:00
6.23[日]11:00

悪夢の香り MABABANGONG BANGUNGOT

1977年／フィリピン／カラー／95分／16mm
監督・出演：キドラット・タヒミック

フィリピンの村でアメリカに憧れながら暮らす青年タヒミックの日常を、批評的な眼差しを交えながらフィクションとドキュメンタリーを混在させる斬新な映像話法で描く。キドラット・タヒミック監督第1作目であり、アジア・インディペンデント映画の金字塔。ベルリン国際映画祭国際映画批評家連盟賞受賞。

6.22[土]11:00
6.23[日]14:00

一切れのパンの愛 CINTA DALAM SEPOTONG ROTI

1991年／インドネシア／カラー／100分／35mm
監督：ガリン・ヌグロホ
出演：ティオ・パクサデウォ、リズキー・エルゼット・テオ

セックスレスの夫婦の旅行に、夫婦の幼馴染の友人が加わることで揺れる3人の男女をさわやかに描いたロード・ムービー。都市の若者が抱える内的問題を映し出し、インドネシア映画に新たな潮流をもたらしたガリン・ヌグロホの長編デビュー作。インドネシア国内映画祭最優秀作品賞受賞。

8月

©2014 HANUMAN CO., LTD

8.24[土]14:00
8.25[日]11:00

シアター・プノンペン DOM FILL CHONG KRAUEY

2014年／カンボジア／カラー／105分／DCP
監督：ソト・クォーリーカー
出演：マー・リネット、ディ・サヴェット、ソク・ソトゥン

プノンペンの古びた映画館で、ソポンは70年代に作られ最終巻が失われてしまった恋愛映画に出会い、最終巻をリメイクしようと試みる。1本の未完の映画から、クメール・ルージュ時代に蹂躙されたカンボジアの近現代史を見つめ、未来への希望を求めたカンボジアの新進気鋭監督ソト・クォーリーカーのデビュー作。

©Kick The Machine Films / Illuminations Films (Past Lives) / Anna Sanders Films / Geißendörfer Film-und Fernsehproduktion /Match Factory Productions / Astro Shaw (2015)

8.24[土]11:00
8.25[日]14:00

光りの墓 RAK TI KHON KAEN

2015年／タイ・英・仏・独・マレーシア／カラー／122分／DCP
監督：アピチャッポン・ウィーラセタクン
出演：ジェンジラー・ポンパット・ワイドナー、ジャリンパッタラー・ルアンラム

“眠り病”に侵され眠り続ける兵士たちと古代の王の墓をめぐる謎など、様々な要素が幾層にも重なり合う。『ブンミおじさんの森』でカンヌ国際映画祭パルムドールを受賞したアピチャッポン・ウィーラセタクンが、自身の故郷であるタイ東北部イサーン地方を舞台に独特な光、音、色彩設計とともに紡ぐ。

6.22[土] 11:00	14:00
一切れのパンの愛	悪夢の香り
6.23[日] 11:00	14:00
悪夢の香り	一切れのパンの愛
8.24[土] 11:00	14:00
光りの墓	シアター・プノンペン
8.25[日] 11:00	14:00
シアター・プノンペン	光りの墓

主催・会場：川崎市市民ミュージアム　協力：国際交流基金アジアセンター、公益財団法人川崎市国際交流文化協会

川崎市 市民ミュージアム

JR・東急「武蔵小杉」駅北口1番乗り場からバスで約10分
お車でお越しの方は等々力緑地内駐車場（有料）をご利用ください。
駐車料金の割引等はありません。

〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力1-2（等々力緑地内）
TEL:044-754-4500　FAX:044-754-4533
https://www.kawasaki-museum.jp

映像ホール
定員270名（各回入替制・自由席・定員制）

チケット販売時間
10:00～15:00（12:00～13:00は販売休止）
※当日券のみの販売
※各回定員に達し次第、販売終了
※開場は15分前
（混雑状況により開場時刻が早まることがあります）

入場料金
一般600円
65歳以上・大学生・高校生500円、
小中学生400円
※未就学児、障害者手帳等をお持ちの方及びその介護者無料）
※65歳以上、大学生・高校生・中学生の方は、証明できるもの（原本）をお持ちください。

【関連情報】

「『サタンジャワ』サイレント映画＋立体音響コンサート」プレイベント
インドネシア＆タイ　映画におけるフォークロアとファンタジー

主催：国際交流基金アジアセンター
ガリン・ヌグロホ（『サタンジャワ』）、アピチャッポン・ウィーラセタクン（『フィーバー・ルーム』）の初期傑作を上映。

6月21日［金］上映＋トークショー
会場：アテネ・フランセ文化センター

［上映プログラム］
『真昼の不思議な物体』16:30～
（監督：アピチャッポン・ウィーラセタクン／タイ／2000年／83分）
『天使への手紙』18:30～
（監督：ガリン・ヌグロホ／インドネシア／1993年／118分）
［トークショー］20:30～
ゲスト：森永泰弘（『サタンジャワ』サイレント映画＋立体音響コンサート」音楽・音響デザイン）、金子遊（映像作家、批評家）
※時間・料金・アクセス情報などの詳細は公式サイトをご確認ください。　https://jfac.jp/culture/

〈響きあうアジア2019〉
特集上映「東南アジア映画の巨匠たち」

主催：国際交流基金アジアセンター　協力：公益財団法人ユニジャパン
『サタンジャワ』のガリン・ヌグロホ監督をはじめ、東南アジア界を牽引し、世界的に活躍する巨匠が一堂に会する貴重な特集上映＆シンポジウムを実施。

7月3日［水］シンポジウム
会場：東京芸術劇場 ギャラリー1

7月4日［木］～10日［水］映画上映
会場：有楽町スバル座

※詳細は5月29日に「響きあうアジア2019」公式サイトにて発表予定。
https://asia2019.jfac.jp/